

説 明 会 議 事 録							
工 事 名		残土処分場整備工事					
日 時		令和 2 年 6 月 28 日（日）13 時 00 分 ～ 14 時 30 分					
場 所		ぷくぷくドーム（河南町立総合体育館）大会議室					
出席者	地域住民側	周辺地域住民：50 名					
	事業者側	ワールド牧場 海原 代表取締役、青木 常務、伊藤 支配人、宮本(現場責任者) アルファプランニング 菅尾、高塚、辻本					
打 合 せ 事 項							
◎ 議事録（出席者及び日時等は上記参照）							
1. 伊藤支配人より始まりの挨拶及び事業者側の紹介 2. アルファプランニング（高塚）より説明会開催の趣旨及び説明資料に沿って事業の計画説明を行う。 計画概要：1.事業計画者、2.土砂埋立ての位置、3.土砂埋立て区域の面積、4.埋立ての目的、5.土砂の埋立量、6.管理事務所の所在地、7.管理責任者、8.土砂埋立ての期間、9.搬入時間、10.搬入品目、11.搬入量（ダンプ数）、12.搬入土砂の発生元事業者及び発生場所、13.施設設置計画について、14.完了時の土地及び土砂の堆積形状、15.雨水排水計画、16.施工計画について、17.土砂の崩壊、土砂災害を防止措置、18.生活環境保全計画 19.周知する必要がある変更が生じた場合の対応方法（最後に決定する） （配布資料：事業計画説明書、運搬経路図、施設設置計画平面図、造成計画平面図・横断面図） 3. 計画説明後、以下の要望・意見、質疑があり回答を行った。 ・ワールド牧場の工事の話聞いたのが2、3か月前になります。1日あたり90台ということは往復180台通るということになる。10tクラスのダンプカーが2、3分に1台、河南町の町を走り抜けるということになります。このことを考えるとまず、交通事故の多発が心配、渋滞が生じること、ダンプの排気ガス、土砂がこぼれることで発生する粉塵、車両台数増加により道路が傷むが懸念される。ダンプカーの通行が3年も続くことになる。このことに対する対策は具体的にどのようにお考えでしょうか。 →交通安全に対してはグリーンロードから敷地に入るところにガードマンを常駐させるように考えています。他に危険と思われる所が菊水苑の三差路に通勤通学時にガードマンを配置しようか検討している。粉塵対策としましては規定量を積んで道路を汚したり、土砂をまき散らさないように努力したいと思います。舗装については府道ですのでダンプが通っても耐えうる舗装構成になっていると思います。 ・埋立てるものは産業廃棄物的な汚染土でしょうか。またどこから持ってくるのでしょうか。 →違います。建設現場の発生残土です。 ・用水路、地下水の汚染等の心配はありませんか。 →ありません。 ・埋め立てた後の土地は何に使われるのでしょうか。 →山に戻すことになってますが、動物の放牧地も考えている。							

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・ 309 号線から佐備神山の交差点を左折すると思うが、道路がすごく狭いためダンプカーだと大廻りしないといけないと思うのでかなり危ないと思わないのか。懸念を抱かないのか。生活道路で坂道や狭い箇所もあり、私は事故や渋滞が起こると思う。 →言われている道路は大型車の通行規制はありません。またダンプカーが通れる幅員はあります。大廻りや急スピードでの運転については運転手の方に安全運転の指導を徹底したいと思います。マナーの悪い運転手は出入り禁止する等厳しい措置も考えている。実際前のワールド牧場内で埋立てていた時もマナー違反者には厳しい措置を行っている。 ・ ダンプの搬入に対して一番大事なのは交通安全であり、人身事故が起こっては大変なことになります。事前に解っていると思うが突き当りの信号がない三差路の交差点はバスが通る。学校及び養護学校のバスも通る。三差路から右に曲がる道路は幅が狭い。鈴美台一丁目からは生活道路になっており一日に何回も通る道であり、上から下りてきてバスとダンプカーが通る時には、本当に徐行の徐行をして通らないときちんと通れない。高齢者及び子供もいますので交通事故があったら大変です。また曲がった道の右側に 6～7 本ぐらい木が茂っていて視野がとても悪い。今も事故が起こっているの、事前に事故を防ぐ意味で茂っている木を全部切って、視野を良くして、安全のための計画がなされているのならば、納得した形でできると思うが、今の状態では相当厳しいのではないのか。交通事故が起こってからでは遅いので、対策を考えておられるのであれば伺いたい。 →木が立っているところは大阪府の土地である為、木を伐採する場合は大阪府と協議させて頂きます。河南町からも大阪府へお願いして頂けるように協議します。 ・ 土砂埋立ての搬入時間が 8 時 30 分とありますが、現地に入る時間でしょうか。搬入路は中学生の通学路であり、通学時間帯にトラックが沢山通るのかどうか確認したい。 →埋立て開始時間が 8 時 30 分、門が開く時間を 8 時に設定しています。早く来たダンプは道路で待機しないように敷地内で待機させる予定です。 ・ 8 時に開けるということは 7 時 30 ぐらいにはダンプが道路を通るということになる。通学時間帯とダンプが通る時間が重なることになる。この対処はして頂けるのか。 →運搬会社及び運転手の方に 8 時 30 分までは搬入路を通らないように連絡します。万が一、通学時間内に通っているダンプがある場合は連絡頂ければ、徹底して注意を促します。もしそれでも言う事を聞かずに通る場合はその業者を出入り禁止にします。 ・ 中学生のために運搬時間等を中学校と協議し、安全を確保すべきである。確保してから事業をやるべきである。自分たちの仕事のことばかりで一方的で勝手だ。ダンプ通すとか門開けるとか、勝手な事業者の金儲けの話だ。きちんと確保してから仕事をしろ。 ・ 事業責任者ではない 3 人が質疑応答で返事している事は、事業責任者と一蓮托生で責任のある発言と思っていいのか。先程から検討しますと回答しているが検討の結果知りませんとなっても責任を取るのか。質疑応答で回答すると言うことは回答に責任を取ることにあるが、出来るのか。設計者が残土を入れると回答していたが違うものが入っていた場合責任を取れるのか。質疑応答の責任について、事業者側のワールド牧場と設計者アルファプランニングの立場を明確にして下さい。 →もし事業者側が今回の説明会の内容・回答等に相反してそれ以外の事をする場合は設計者側も責任がありますので、徹底的に管理・指導致します。事業者側から設計委託業務を受けていますので、今回の土砂埋立て等の許認可申請を得るために説明会を開催させて頂いています。ただ事業を行うのはあくまでもワールド牧場であり、アルファプランニングは管理・監修を責任持って行います。	

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・ 質疑応答で設計者が答えるのは間違っている。責任の範囲外である。立場をはっきりしろ。 → 事業者側で説明回答を行い、技術的な事項は設計者側で答える事とする。 ・ 私 (さくら坂二丁目：稲田氏) は残土事業に対しては大反対である。大阪府で 2 年ほど前に聞いた話であるが、33 箇所の残土処分場があって、その内 11 箇所は河南町に存在している。なぜ河南町で集中して行わなければならないのか。 ・ 2～3 年前のことであるが、残土の欠片が飛んできてフロントガラスにひびが入ったことがある。相手の車の特定が困難であり自費で直すことになった。この様な場合どのように責任を取ってくれるのか。 ・ 3 年ほど前のワールド牧場内での埋立て事業の時も 8 時 30 分でしたが 7 時 30 分頃から白木南の交差点をどんどんダンプが通る。開始時間前にダンプが来て待っているのは当然のことです。搬入時間については徹底的に協議しなければならない。 ・ 農業用水路についての要望があります。埋立て区域の下あたりに梅川が流れている。南加納、北加納を通して幹線の農業用水路が流れている。概ね 140 軒ぐらいの農家さんが田んぼ・畑等に利用している。梅川のゲートを管理しているが、大雨・台風被害で流木等苦労した経験がありますので、無いとは思いますが、法面の土砂が大雨等で梅川に流れ込んで土砂が溜まり、下流に水が流れてこない事がないようにして下さい。土砂流出が無いようにするのが一番の前提であるが、万が一あった時は対応するようにお願いしたい。 ・ 説明会開催の案内がさくら坂の住民には無かったので、鈴美台の人にお聞きして参加しているが、搬入ルートは生活道路になっておりみんなが通る、子供たちの通学道路にもなっているのに、なぜさくら坂に案内が無かったのかをお聞きしたい。 ・ さくら坂二丁目に住んでいるが、ワールド牧場の嵩上げ時には何年も凄い粉塵で西側の窓が開けれなかったし、布団を干すのも躊躇する日々が続きました。さくら坂三丁目に住んでいる方は 7 時 30 分からカタカナ音がすると言っており、前の説明会の時にも話をさせて頂いた。ワールド牧場嵩上げ時は牧場を上にする目的で行っていたが、配布資料の中の目的が残土処分とありますが、先程の説明では放牧地と言っていたが、ワールド牧場が持っている土地があれば、何処にでもこれからずっと残土事業が続くのではないかと思ってしまう事を考えて欲しい。 ・ 何年まで工事すると言う表示をもっと住民の見える位置に建てて欲しい。 → 現在入口に設置している。今回も現場の入口に設置する予定です。 ・ まず第一に私 (持尾地区の区長) はあの場所に残土事業を行うのは好ましく思っていない。散々申し上げてきたが法的に何の効力もない言う事で話が進められている訳です。住民の安全を第一に考えて行う説明会が現状密室になっているが平気なのか。3 密状態をなんの躊躇もなく説明会を進めて、意見に対しどれ一つ具体的な回答も無く、前向きに考慮しますとは誰でも言えます。問題に対しどのように対応するのか具体的な回答を待っている。ダンプカーの搬入経路ですが、資料に示したルート以外絶対ないのか。平石方面からは来ないのですね。(平石方面からの) グリーンロードを通らないのですね。 → 搬入ルートについては徹底して業者、運転手に指導しますが、絶対とは言い切れない。中には通るダンプがあるかも知れない。出てきた場合は教えて下さい。必ず業者等に連絡し、通らないように指導します。	

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・業者に注意・指導等をするという事は、ダンプが通ってからの話であり、我々が言うのは、通さないようにしないといけない。来るダンプカーは全て個人事業主である。その日いっぱい運んでなんぼの日銭稼ぎでやっている人間ばかりである。その人間がちょっとでも早く、一台でも多く、収入を得なければならないので、決まった法則通りに進める訳がない。それをどの様に阻止し、管理するのか。 →ワールド牧場内での時も連絡や問い合わせを受けた時は、業者等に連絡して徹底して指導して来た。それでも守れない業者は出入り禁止にしてきました。今回も同じ様な形を取り、もし違反する業者が出た場合は必ず徹底して行います。 ・この場の皆さんの前で約束して頂きたいのは、もし交通事故が起きた場合、直ぐに問題が解決するまで事業を中断すると言い切れますか。その場で中断です。それぐらいの決意を持って事業を行って欲しいのです。苦情が来たから業者に注意します、苦情が来た時点で住民は困っているのです。苦情が出ないようにするのが、事業者の責任です。 ・グリーンロードは大変木が覆い茂っている。大型車は木が触れないように避けて、センターラインを超えて来ます。危ない事が何度もある。まず道路整備として、鈴美台の入口から上に上がった所のカーブはとても見通しが悪く、軽四車同士のすれ違いも困難である。皆さんよく知っているはずです。これを解決して欲しい。ここから先は別の事業者が道路際に塀を建てた為、更に見通しが悪くなっている。この塀の撤去も警察、町、行政に言っているが、何も進展しない。安心安全な道路で事業を進めたいというのなら、この解決も含めてやって頂きたい。協力すべきところは協力するが、住民の要望もきちんと守って頂きたい。お互いに気持ちよく事業を進めたほうが良いと思います。住民の不満は今日に始まった事ではなく、ずっと蓄積されたものであるから今日これだけの人々が集まっているはず。事故が起きた場合事業を中断するというような確実な回答を求めている。 →木を切る行為については、見通しが悪い等で府・町の行政に要請をかけてお願いします。木を切る行為は出来るが、行政に掛け合ってみます。木の所有者に了承を得る必要がある。ので、了承を得て行います。切る木々については教えて頂きたい。 ・問題を解決してから事業を進めて下さい。このままの状態では事業を進められたら不自由します。これを解決するまで事業を行わないと言って下さるのなら、我々も納得出来ます。 ・グリーンロードに関する木々は切って頂いても問題ない。あれは町が植えた桜の木であり、道路の所は地上権がありますので、勝手に切ってもらってもよい。鈴美台の入口部のカーブになっているところはすごく狭いので何とかして道幅を広げることが出来ないのか。広げる方法はないのか。今のままでは住民が通る、ダンプも通ることは不可能です。この問題を解決しなければ我々住民は賛同しないと言う事です。 →道を広げられるかどうかは解らない。木を切る行為は出来るが。	

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・ 先程から言っているカーブで狭い所の先にも問題がある箇所があります。グリーンロードに入っていく三差路も信号がないのでガードマンが必要ではないでしょうか。ガードマン要りますよね。そこから上がって行くと三差路になっておりオルター持尾センターが結構な量の車が来ているので交通量が多い、更にダンプで増加するとなると結構危なくなると思います。ここも注意して欲しいです。敷地に入っていくところもカーブになっていて、左回りで入っていくことになるのでかなり危ないと思います。この道路は住民の生活道路になっていて皆さんが通る道路ですので危ないと思いますので、言った箇所にもガードマンを配置する体制は必ずして下さい。これをお約束して頂けますか。 菊水苑の三差路、鈴美台の入口部、滝谷口の三差路、オルター持尾センターの三差路、敷地入口部、この箇所にガードマンを配置して下さい。 →ガードマンの配置については敷地入口部には配置予定です。その他の位置にガードマンをどれだけ配置するのかは、今は約束できないので検討し回答させていただきます。 ・ 事業を始める前に、搬入ルートを使用している、鈴美台・さくら坂・河内地区・持尾地区・南加納・北加納・平石の区長を集めて、対象の道をみんなで歩きましょう。現地確認し、危険箇所等をどうするのか検討し、それからこれでしたら事業をしても問題ないという意見を持って事業を進めて下さい。 →また改めてご連絡する。 ・ 子供の頃に遊んだ白木山が今残土ばかりの山に生まれ変わるのが心情としては心が痛み、歓迎ではありません。事業としては大阪府に申請し進める訳ですから、やるからにはしっかりとしてもらわないと話にならない。 ・ 技術的な説明で搬入土は第 2 種建設発生土ですが、9 月に許可を得ようとしているので、申請の技術的な審査は行っているのか。どこまで進んでいるのか。 →大阪府に提出しています。現在審査中です。(土砂埋立て等事前協議書) ・ 4 年前の熊本地震の阿蘇市で、高い山の法面が崩れて橋も一緒に落ちてしまったが、その橋を私は崩れる 3 6 時間前に通っていた。とても怖い経験をしましたので、地震に対する法面の安定について自分が土木技術者と言う事で興味・関心もあるが、危惧している。先程阪神淡路大震災でも持ちますと話されましたが、土質定数値の設定次第で計算値は変わるので、建設残土の設計土質定数、土質重量、内部摩擦角、粘着力をどのように設定し、どのような計算 (レベル 2 で安全率 1.0) しているのか。具体的な値を教えてください。その値を施工でどの様に確認するのか。重機で転圧し締固め、均一ではない土砂に対して土質定数が確保できているのか危惧している。大阪府にはこの事を照査し、申請するだけではなく、施工時のフォローも大阪府にきちんとやって頂きたいと思っている。 →単位重量が 19.0kN/m³、粘着力が 30kN/m²、内部摩擦角が 30 度です。 ・ 他にも質疑される方がおられるので、後で文章回答します。	

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・始めに交通量の事を話したが、2、3分に1台ダンプが家の前を通る事について、事業者は想像しているのか。窓が開けられないと意見もあり、たくさんの人が言っているのはもう金儲けばかりではないかとの意見もあったが、2、3分に1台ダンプが家の前を通る事をもっと深刻に受け止めて頂きたい。これが全ての交通事故を懸念している方の出発点だと思います。大体これ無理な工事ではないか。3年間、家の前を週六日、2、3分おきにダンプが通る現実を考えて頂ければ想像が付くと思います。たぶん前に座っている7人の方はそういう場所とは全然違う場所に住んでいると思うのです。河南町の住民はちょっと通るといつもダンプとすれ違う事になる。これが3年間も続くという事をもっと深刻に受け止めて欲しい。そうでないとこの工事は元々無理なんじゃないのか。大阪府の方もそのことについてきちんと想像を巡らせているのか。この道では無理だぞと。そういうところから始まらないと。道があるから通る、ダンプが通れる道で何が悪いのかと言うようにしか聞こえない。実際に生活されている方が目の前を子供が飛び出すかどうか冷や冷やししながら、ちっとも目を離せない、ダンプカーが通る。皆さんのお子さんがこの様な立場に置かれた事を想像されたら、この工事無理じゃないかなと思う。そこに想像を巡らせて欲しい。別にワールド牧場の工事を邪魔しようとかではなく、はっきり言って工事が無理なんじゃないかなと。あの狭い道を軽トラックが走るのが目一杯の道を、ダンプカーが1日往復180台通る。これは無理でしょうと何故考えられないのか。これを出発点として大阪府が想像したのかなと。この事について想像したのかどうかお答え願います。 →私個人(宮本)の気持ちですが、道路は狭いと思っているので、写真を用意して自分なりにどうすればいいのか考えています。その中で木々はやはり邪魔だと考えています。事業をあの場所でやるという事を皆様の協力を得て事業の方が出来たらいいと思っています。 ・工事が出来ないという事も想像しているのか。取り掛かれないと言うことも選択肢の中にありますでしょうか。 →道路の事でいうと出来ないなという選択肢はない。 ・やりきるという事ですか。 →やりきるという判断が自分(宮本)では出来ないので、会社の判断になります。 ・前のワールド牧場内の埋立工事の時に別ルートを通るトラックもあったので、そういう事がないようにして頂きたい。色々な問題点が出て来ているが、苦情対応の窓口を一本化して各区長さんに知らせて下さい。 →窓口の連絡先は配布資料の管理責任者の欄に電話番号が載っていますので、こちらに連絡願います。宮本に連絡が付くようになっている。 違うルートは通らないように徹底して指導します。 ・別ルートを通るダンプを見つけた場合は、車を止めて事業者が来るのを待っていていいのか。運転手が怒っても止めて、待っていたほうがいいのか。 →個人的にはお勧めはしません。 ・実際に直面する我々はこの様な状況である。発見して電話しても繋がるとは限らない。事が起きるのはそんな時である。 →現場か事務所には必ずいます。(宮本)	

説 明 会 議 事 録	
工 事 名	残土処分場整備工事
日 時	令和 2 年 6 月 28 (日) 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分
場 所	ぷくぷくドーム (河南町立総合体育館) 大会議室
打 合 せ 事 項	
・ 先程、小石が跳ねてガラスが割れる事の保証についてはどの様に考えていますか。 →ドライブレコーダー等で特定出来る場合は運搬事業者という事は可能ですが、車両等が特定できない場合は警察に連絡して頂くことになります。 ・ ワールド牧場としては、全く責任は取らないという事ですね。 →はい、としか言いようがない。 ・ 事業開始時刻の 8 時 3 0 分は具体的にどの時間を示しているのか明確に教えて欲しい。 ・ 地区の代表として参加し、区長として地域住民に報告説明をする責任があります。大阪府提出用に録音しているので、作成した議事録は各地区に配るのでしょうか。掲示の説明資料ですが、これも頂きたい。配布資料だけでは十分な説明は困難であるので、少なくともどの資料は全て頂きたい。 →議事録の件、掲示資料については、各区長様にお配りする資料に添付致します。 ・ 説明会ご案内の地区だけではなく、やはり河南町全体の問題と各区長捉えていますので、その点もご協力宜しくお願い致します。 →ご検討します。 ・ 事業者側が資料を持って、神山地区に行かれて説明したらいいのでは。早いですし。各区長に配れと言っているのです、それでよい。 ・ 粉塵対策ですが、先程さくら坂の方が窓も開けれないと言っていたし、説明では積載量を守って走るという事ですが、もっと具体的に粉塵対策をしようと思ったら、例えばトラックにシートを掛けて、砂等粉塵が飛ばないように具体的な対策をとって頂かないと納得出来ません。作成する議事録で今日の質疑応答を全て挙げて、それぞれの質問等に対する明確な回答を出して下さい。 ・ 周知する必要がある変更が生じた場合に対する方法は挙手にて決めさせて頂きます。 → 1) 変更のたびに説明会を開催する・・・ 20 数人 2) 各区長より回覧板にて報告する・・・ 7 人程度 3) 掲示板にて報告する・・・ 0 人 よって対応方法は「変更のたびに説明会を開催する」に決定致します。 ・ 地元の皆様にはご迷惑をお掛けするとは思いますが、我々も努力して進めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。 ・ 本当に貴重な時間そして貴重なご意見、身に染みてお伺いいたしました。持ち帰りまして私共で出来る限りの事をやっていく所存でございます。皆様方のご理解、ご協力を得まして事業を進めていきたいと思っております。まずは安全の確保、そして環境の保全という事を前提として行っていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどをお願い致します、本日の説明会を終わりたいと思います。ありがとうございました。	
以上	